

「マーケットの浅読み・深読み」

発行・編集:FXニュースレター

執筆担当:斎藤登美夫



◆◆◆ No.0708 ◆◆◆

22/10/12

【ドル/円の年間変動率、「43年ぶり」大変動を記録】

ドル/円の実勢相場が 145.90 円まで上昇したことを受け、今年の年間変動率が 28.16%へと達してきた(注;10月11日時点)。これは 1998 年の 27.70%を超える変動率で、実に 43 年ぶりの「歴史的な大変動」になる。

ちなみに、今回から遡ること 43 年前、1979 年の年間変動率は 28.8%。今年もまだ 2 ヶ月半ほどの時間を残していると考え、今後 1979 年も上回り、「変動相場制以降最大」の変動率を記録する可能性も否定できないのかもしれない。

◎「変動相場制以降で過去最大」も近い、ポンド/ドルも歴史的変動に

当レターで「年間変動率」はよく取り扱うテーマ。今回は 9 月 14 日付でレポートしている。詳細はバックナンバーを参考にされたいが、そのなかで筆者は年初から 9 月 12 日時点までのドル/円変動幅は 31.52 円、変動率は 27.4%とし、「1998 年以来 24 年ぶりの大変動」と報じていた。さらに続けて、「計算上は今年の年内に 1998 年高値 147.64 円にとどかなくても、145 円を超え、145.50 円レベルまでの上昇があれば変動率は一足早く『1998 年超え』となる」と報じていたが、ドル/円が当時高値 144.99 円から、レポートしたのちの 1 ヶ月で 1 円近く上昇したことで、まさに変動率の 1998 年超えが達成されたことになる。

なお、1998 年の年間変動を超えた今年の変動率 28.16%は、筆者所有のデータによると、なんと 1979 年の 28.8%以来、43 年ぶりの「歴史的な大変動」だ。

そして、今年と前回 1979 年の変動率はわずか 0.6%程度の差違しかすでに存在しない。もう少し説明を続けると、ドル/円相場が年内に 146.80 円レベルまで値を上げれば、なんと変動率は 28.90%に。「変動相場制以降最大」の変動率を今年更新することになる。

そうした状況下、12 日のドル/円は 146 円台で回復するなど、さらにドル高が進行。9 月 22 日に政府・財務省が円買い介入を実施した「円安シーリング」レベルも、当然大きく超えている。そのため、当局の介入警戒感が強いことは確かながら、今後さらにドル高が進行してもまったく不思議はないだろう。

つまり、予断を許さないものの、今年ドル/円はヒョットとして、「変動相場制以降最大」の変動率を更新することはまったく不思議ではないのかもしれない。年末まで、ドル/円の動意からは目の離せない状況が続きそうだ。

一方、ポンドはここ 1 ヶ月ほど大荒れの展開で、先月末には対ドルでは「パリティ(1ポンド=1ドル)」割れを意識する局面も観測されていた。それも、ポンド/ドルの年間変動幅と同率が急上昇。過去の年間平均などを大きく上回っただけでなく、ともに近年で大荒れの展開をたどっていた 2016 年並みのレベルへと達している。

ちなみに、2016 年は EU との離脱交渉をめぐる懸念など不透明感が漂うなか、10 月上旬に「ポンドが数十秒のあいだに 9%近く急落した」という、いわゆるフラッシュクラッシュをたどったことがいまでも記憶に鮮明だ。いずれにしても、ドル/円の影に隠れてしまっているが、今年ポンド/ドルも歴史に残る価格変動を記録していると言えるかもしれない。(了)

	OPEN	LOW	HIGH	CLOSE	変動幅	変動率
2010	92.75	80.23	94.99	81.13	14.76	15.91
2011	81.14	75.57	85.53	76.90	9.96	12.28
2012	77.06	76.02	86.79	86.74	10.77	13.98
2013	86.61	86.54	105.41	105.28	18.87	21.79
2014	105.33	100.76	121.84	119.88	21.08	20.01
2015	119.89	115.85	125.86	120.20	10.01	8.35
2016	120.32	99.00	121.89	117.03	22.69	18.86
2017	116.75	107.32	118.60	112.89	11.28	9.66
2018	112.65	104.84	114.55	109.60	9.91	8.80
2019	109.80	104.10	112.40	118.85	8.30	7.56
2020	108.65	101.19	112.22	103.30	11.03	10.15
2021	103.10	102.59	115.32	115.12	12.93	12.54
2022	115.15	113.47	145.90		32.43	28.16
平均					17.59	15.76

	OPEN	LOW	HIGH	CLOSE	変動幅	変動率
2010	1.6122	1.4230	1.6457	1.5995	0.2227	13.81
2011	1.5570	1.5271	1.6746	1.5530	0.1475	9.47
2012	1.5502	1.5234	1.6309	1.6248	0.1075	6.93
2013	1.6235	1.4813	1.6578	1.6560	0.1765	10.87
2014	1.6566	1.5486	1.7188	1.5385	0.1702	10.27
2015	1.5574	1.4566	1.5928	1.4741	0.1362	8.75
2016	1.4727	1.1410	1.5016	1.2323	0.3606	24.49
2017	1.2274	1.1984	1.3646	1.3510	0.1662	13.54
2018	1.3515	1.2476	1.4376	1.2757	0.1900	14.06
2019	1.2740	1.1958	1.3513	1.3261	0.1555	12.21
2020	1.3260	1.1413	1.3686	1.3683	0.2273	17.14
2021	1.3645	1.3182	1.4250	1.3530	0.1088	7.97
2022	1.3530	1.0327	1.3749		0.3422	25.29
平均					0.2223	14.03

*注:変動率は「変動幅/OPEN」

2022は10/10までのデータを使用し平均には含まず

